



ロータス林の
わくわく通信 2月号

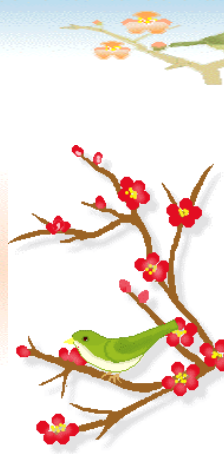
2月 如月

2月3日は節分ですが、節分とは、季節を分けるという事からの言葉で、立春、立夏、立秋、立冬の前日は、いずれも節分なのだそうです。現在は、立春の前の節分だけが残っていますが、それは、旧暦で一年の始まりが、立春付近だったからだそうです。

節分に、お巻き寿司を丸かぶりする行事は太巻きの具のキュウリは「青鬼」、ニンジンや生姜を「赤鬼」に見立てて、「節分に、鬼をやっつけてしまおう」という事とか。

2月中旬からは、梅の季節ですね。以前に阿南の明谷梅林へ行きました。5ヘクタールの間に4500本の梅がー！

梅の花に誘われてやってくるウグイスのさえずりを聞きながら、ゆっくり散策を楽しむのもよし、お弁当を持ってゆっくりするのもよし。ぜひ、春の近さを感じに行ってみてください。



サラリーマン三柳

- ◆ 風呂の順 オヤジ最後で 掃除付き
- ◆ 土地もある 家もあるのに 居場所なし
- ◆ 「任せた」は「俺は知らん」の 丁寧語
- ◆ ハイ！出来ませす 上司は言っが やるのオレ！
- ◆ 入れ歯見て 目もはずしてと せがむ孫

なっちゃんの「事故ってもた」

年末のある月曜日の朝、前日に大掃除、年賀状書きに追われた私はとても疲れていた。その日は、主人に「オイル交換に乗って行って」と頼まれ、私の愛車のピンクのワゴンRではなく、主人の慣れない車に乗って行く事に。駐車場で車を見ると、霜が降りてる。フロントガラスだけをさっさと拭いていざ出勤。国道に出るまでの細い路地を軽と同じ感覚で走っていると、突然“バン”“ドスン”と、通常ではない音が。「しまった！！」と思い辺りを見ても、ガラスに霜が降りていて、何に当たったのか全然見えない。よく見ると、ドアミラーの中の鏡だけがぶらぶらに……。『ミラーだけで済んだか』となんだか安心して、会社に着き、整備スタッフの東野君に事情を説明して、見てもらったら「奈津子さん、後ろも当たってるよ」……。タラ～。スピードを出していたので、どうも電柱に当たった後、おしりを振ってしまっただけ。結局、車両保険も〈車対車〉の契約だし、約10万円も修理代にあって、年末手痛い出費でした。この度の事故の教訓。

- ①時間ギリギリに出発するのはやめよう
 - ②細い路地でのスピードの出しすぎに注意しよう
 - ③視界は確保しよう
 - ④人の車に乗る時は慎重に。
 - ⑤車両保険は、単独事故も補償する一般の車両保険に入ろう。
- 当たり前ですが、皆さんとショックを共有したかったので……。すみません。

くるくる車のリサイクル♪が始まりました

「私のリサイクル料金はいくら？」
今年の1月より、①新車登録時、②車検時、③廃車時にリサイクル料金の支払が必要になりました。TVCMでも大々的に展開されていますが、さて気になるのは、自分の愛車のリサイクル料金です。車種、年式、グレードによって、金額が違いますので、パソコンをお持ちの方は、一度自動車リサイクルシステムのホームページにアクセスしてみるといいと思いますよ。車体番号下4桁と、登録番号を入力するだけで、リサイクル料金が分かります。アドレスは、【<http://www.jars.gr.jp>】です。パソコンをお持ちでない方は、当社でお調べ致しますのでご一報下さい。



「Tsunami」

巨大な水の壁が襲ってきたインド洋大津波。テレビの放映でも、色んな国の人々が「Tsunami」「Tsunami」と言っていました。「Tsunami」は今や、世界語らしいです。1968年に米国の海洋学者である、W・G・ドーン博士が国際会議で「「Tsunami」を正式な学術用語にしよう」と提案。それ以降、急速に広まり、世界中で通用する言葉になったようです。遠い場所ですら起こった災害ですが、お亡くなりになられた方には、心よりご冥福をお祈りします。

「やっぴん」のキャラクター

いやいやいや。さすがは宮崎監督！
きれー！色彩がとってもきれー！大きな画面に綺麗なお花がいっぱいで、気持ちのいい風が吹いてくるような爽やかなかんじ。心躍りながら絵本をめくるような世界に、見事なまでに引き込まれてしまいました。

舞台は、19世紀末の欧州、魔法と科学が混在する世界で荒地の魔女に18歳の少女から90歳の老婆にされたソフィーと、臆病な魔法使いの青年ハウルとのラブストーリー。ソフィーとハウルが初めて出会った時、ハウルがソフィーをエスコートして、空中歩行する時から、ソフィーは恋に落ちるんですよ。映画上映から10分辺りが、なんていうか胸がギュッてなりまして。この映画に込められたものは、反戦メッセージ、古い、守るべき者、深く深くシーンと暖かくて潤いを感じる感動作でした。すでに、ご覧になられた方は、どうお感じになりましたでしょうか？
絶賛上映中です。

(株)林自動車

〒770-0012
徳島市北佐古2番町4-44
TEL 088-631-6685
FAX 088-631-5151
URL <http://www.lotashayashi.co.jp>
E-mail infp@lotashayashi.co.jp

